

地域で安心して暮らせるために～あったらいいな、こんなサービス～

現在の日本の支援制度は、高齢・障がい・子どもと別々に組み立てられていますが、これからは市町村ごとに全福祉分野を統括する内容の「地域福祉計画」を作成するようになっていきます。みんなで「より良い地域福祉づくり」にチャレンジし、「みんなが地域で安心して暮らせる支援の仕組み」に変える提案をしていきましょう！

午前の部

地域で高齢者・障がい者・子ども等が安心して暮らせるには？

それぞれの立場からの現状と課題、その後、みんなで方向性を見つけましょう！

午後の部

事例をもとに、地域の理想の姿と、課題解決のためにあったらいいサービスを考えます。

私たち版の地域福祉計画の提案をしてみましよう！

* 研修の詳細は裏面をご覧ください

日 時 平成31年2月5日 (火) 9:00~16:00

場 所 倉吉未来中心 セミナールーム3 倉吉市駄経寺町 215-5 TEL 0858-23-5390

参加費 1000円 受講定員数100名

申し込み FAXか郵送 (電話申し込み不可)

申込期限 平成31年1月18日 (金)

どなたでも参加できます。

一般住民、児童・福祉関係者、行政職員、民生委員等お気軽にどうぞ！

主 催 鳥取県

郵送先・問い合わせ先 〒682-0807 倉吉市幸町 529 番地 ヘルパーステーション蔵まち内

電話 0858-24-0371 FAX0858-24-0372

地域で支える仕組み研究会 担当 小川

生活支援スキルアップ研修会参加申込書 FAX0858-24-0372

連絡先	職 名	氏 名
住所		
所属 ()		
高齢 ・ 障がい ・ 児童 ・ その他		
電話		
FAX		

研 修 会 日 程

	内 容	担 当 者
9:10 開始 各 15 分	現状報告 1 住民サイドからの問題提起 ① 西郷地区での地域の取り組みについて 2 児童を取り巻く環境の問題点 ① 児童相談の状況 3 障がい者を取り巻く環境の問題点 ① 障がい理解・地域での孤立化 ② 災害時での対応 4 高齢者を取り巻く環境の問題点 ① 地域での居場所作り、見守り活動 ② 記録の簡略化、言語入力ソフトの活用 5 医療を取り巻く環境の問題点 ① 退院時の引き継ぎ、在宅診療 ② 地域とのつながり 6 行政の立場から ①しよいやの会の取り組み	発表者 1 住民サイドから問題提起 倉吉市民生児童委員 西郷地区会長 吉川 裕 氏 2 児童を取り巻く環境の問題点 倉吉児童相談所所長 大下 幹男 氏 3 障がい者を取り巻く環境の問題点 障がい者地域生活支援センターはっぴい 今西 賀子 氏 4 高齢者を取り巻く環境の問題点 居宅介護支援センタール・サンテリオン北条 岩床 淳弘 氏 5 医療を取り巻く環境の問題点 鳥取県立厚生病院MSW 上田 佑也 氏 6 行政の立場から 鳥取県中部総合事務所 福祉保健局 坂口 千代 氏
10:40- 10:50- 11:00- 11:45- 12:00-	質疑応答 休憩 グループワーク あったらしいな、こんなサービス 発表 まとめ	コメンテーター 鳥取県立厚生病院・精神保健福祉センター 植田 俊幸 氏
昼休憩		
13:15 13:45- 14:15- 14:40- 14:50- 15:20- 15:50-	事例提供 グループワーク ①アセスメント 発表 休憩 グループワーク ②プランニング グループ発表 「地域福祉計画への提案・私達版」の発表 まとめ	事例提供者 デイサービスセンター そらいろ 河本 司真子 氏 ファシリテーター 介護老人保健施設ル・サンテリオン 山根 宏司 氏 コメンテーター 鳥取県立厚生病院・精神保健福祉センター 植田 俊幸 氏